

三笠ニューズ

発行所
東京都千代田区猿樂町1-4-3
三笠産業株式会社
電話 東京 (292) 1411 大代表
テレックス 222-4607
郵便番号 101
PR 旬報 年4回発行

決意を新たに

創立五十周年を迎えて



三笠産業株式会社
取締役社長 京谷 達也

弊社は本年四月八日をもって創立五十周年を迎えました。激しい時勢の変遷のなか、ここに五十年という歴史を刻んで、今日をみるに至りましたのも、ひとえにお取引先、株主の皆さまおよび関係各位の、長年にわたるご愛顧ご指導の賜ものと心から感謝申し上げます。また、今回の記念号を発刊するに当り、皆さまからご丁寧な御祝辞とご激励のお言葉を頂戴しましたことに重ねて御礼申し上げます。

三笠は、昭和十二年に孤々の声をあげました。爾来幾星霜。過ぐる昭和五十八年に世を去りました初代社長京谷弘道を中心として営々として努力を重ね、戦時下そして戦後の混乱の時代を乗り越え、特殊建設機械メーカーとしての礎を築きました。

創立当初の、三笠貿易、三笠機械工業の時代を経て、昭和二十五年三笠産業となつてから、コンクリートバイブレーターの製作を本格的に始め、建機業界に足を踏み入れたのであります。戦後の復興と共に、三笠産業の基盤も漸く固り、やがて高度成長の時代が到来。札幌、仙台そして新潟と営業拠点を置き、販売網を強化。年を追う毎に商品の幅も広がって参りました。

一方メーカーの存立基盤であります製造面につきましても、製品の多様化と数量の増加に伴い館林工場は市内の近藤工業団地に移し、その後、三回にわたる増築を重ねました。春日部工場は、市の造成になる豊野工業団地に、一昨年初夏、念願の移築を果しました。

三笠の技術の根源、技術研究所は、過ぐる創立四十周年を機に埼玉県白岡町に新築。春日部より移り、時代の要請に応える研究開発から設計試作テストまで、一貫して行える体制を固めました。このようにして、皆さまのご期待に応える努力を日夜重ねて参つたのでございます。

この度、創立五十周年を記念し、二つの施設の新築を企画いたしました。一つはサービス面の充実と強化のため、旧春日部工場跡地に部品サービスセンターを建設し、コンピュータを駆使したシステムにより国内・海外への部品供給のより一層の迅速化を目指しております。もう一つは、白岡の技術研究所構内に防音テスト室を建て、全天候型の試験設備に依り、音無しの構えで研究開発のピッチをあげることを狙っております。これらの建設工事は四月末の竣工を予定しております。完成の晩には皆さま方のお役に立たせて頂くことを念じ、目下作業進行中でございます。

時代はうつり変わりましたが、信用と技術力の蓄積は企業を伸ばす重要な要素であります。創立五十周年を節目とし、激化する国際化の時代に向い三笠産業は新たな歴史を拓くため、決意を新たに邁進して参ります。何卒、皆さま方におかれましても、変らぬご愛顧お引立の程をお願い申し上げます。



三笠産業 創立50周年



今後ともご支援ご鞭撻をお願いいたします。三笠産業役員一同

●前列右から

常務取締役

平戸 昭次

専務取締役

吉田 謙二

取締役社長

京谷 達也

専務取締役

長谷川 茂

常務取締役

星野 精士

●後列右から

取締役

高野長四郎

取締役

荻本喜代治

常務取締役

森 昭男

取締役

松下一男

取締役

磯部健一郎

取締役

京谷 弘也

三笠のコンクリートカッターグループに、一人で持ち運べる小型カッター「ミニカット」MCD-02/04が新しい仲間として加わった。

MCD-02は最大出力4PS(5000rpm)にての2サイクル空冷ガソリンエンジンを動力としている。MCD-04の方は同じく空冷ガソリンエンジンを使っているが、こちらは4サイクルで、最大出力5PS/4000rpm。どちらも目方はほと



MCD-04

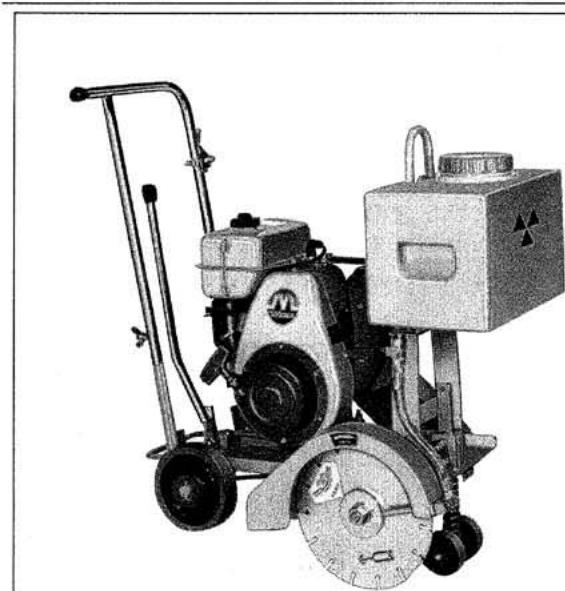
手がるにひとりで運べる 小型カッター「ミニカット」 MCD-02/04 新発売

MCD-02/04は、軽くて文字どおり手軽に扱えるのが特長だが、その他にも、錆びの心配が全くないポリエチレン製の13入り水タンクをあげることが出来る。この水タンクは、機体の前方にあるリフティングフックに差し込み、フックのテーパー部分で止まっているので、脱着がとても簡単。水タンクをそっくり外して、水道の蛇口から水を入れてくることもできる。

水タンクの大きな注水口のキャ

んど同じで、02の装備重量が56kg、04は59kg。燃料やオイルを除いた状態の乾燥重量では、02が僅か42kg、04が43kgと軽くなめられていて、車両への積みおろしも、一人がかかえてできる。手軽に扱えて操作も簡単。ちよつとした路面の補修や、配管工事などの切断作業にはこれ一台でまずOK。

切斷する深さの調整は、手押ハンドルの手許にあるレバーを動かすと、ダンパスプリングが働き、軽快な操作で作業ができる。ダイヤモンドブレードは切れ味のよい三笠純正の10(254mm)ブレード穴径27mmを使つて、ブレード穴径22mm用のブレードフランジも用意されている。



MCD-02

MCD-02のエンジンは、MT80ランナーに使われているのも同じ型式なので、燃料は同じもので足りる。MCD-04の方は普通自動車用ガソリン。手軽に使える小型カッター「ミニカット」MCD-02/04は、

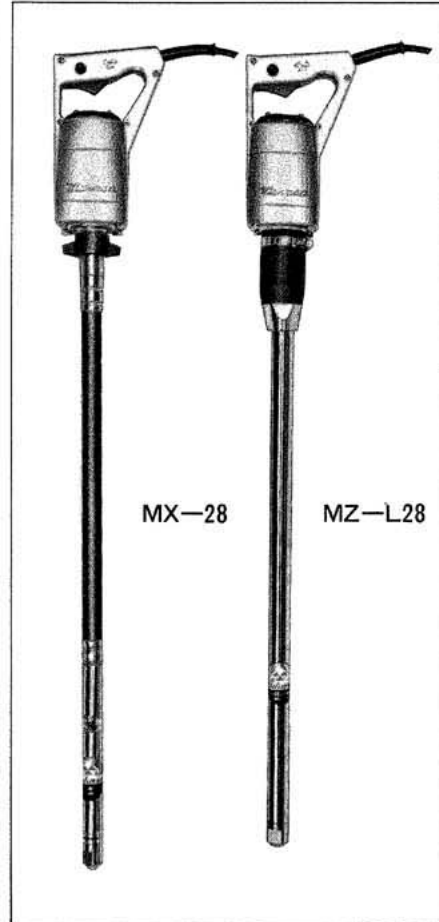
型 式	MCD-02	MCD-04
使用ブレードの寸法	254mm(10")	←
最大切断深さ	80mm	←
ブレード穴径	27mm	←
切断方式	手動リンク方式 (ダンパスプリング付)	←
調整装置	重力注水方式(13ℓ水タンク付)	←
冷却装置	全長 740mm	660mm
寸 法	全高 765mm 全幅385mm	←
重 量	42kg	43kg
使用エンジン	E C10D 4PS/5000r.p.m	E Y20D 5PS/4000r.p.m

既に三月から市場にお目見えしている。



(MCD-04での作業)

冷却風が循環するMX/MZ新型モーター 軽便・電直バイブレーター ミッペイシリーズ (実用新案出願中)



MX-28

MZ-L28

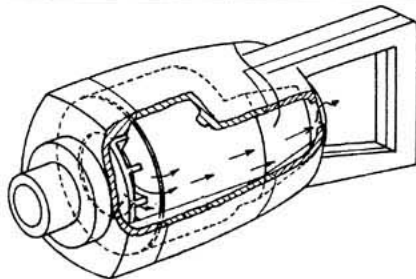
MXならびにMZモーターは、この問題に対する一つの回答を示しました。

MX軽便とMZ電直のモーター本体のケース内側には冷却風のガイドとなるケースが設けられ、モーター本体は二重のケースとなつています。モーターの内部を冷却する空気は、モーター前方にあるファンで後方の穴から吸込まれ、通風路となる内側ケースにそってモーター前方に達し、ファンで吹きとばされ、回転してモーター本体と内側のケースとの間の通路から再び後方へ戻り、外へ吐き出されます。

つまり、モーター後方から入った空気は、モーターの内部をぐるりと循環して、後方から出て行くのです。これならばモーターの前面は全く塞がれていても、空気は流れてモーターの冷却は充分にできます。

モーターの前面には開口部がなく、従って、モーターが入ってトラブルを起す心配は解消されました。スイッチもゴムカバーが付いてホコリと水を防いでいます。

軽便用のMXモーターに取付



後方から入った冷却風は矢印のようにモーター内部を循環する

手軽に使える小型バイブレーター、三笠の軽便・電直バイブのモーターが、この程、大きな変革を遂げました。

通常のモーターは、冷却風の出入口がケースの両端にあり、三笠の軽便バイブレーター用のモーターも、電直バイブ用のものもこれと同じで、モーターの後方から冷却風を吸入し、前方から吐き出しています。

コンクリート打ちのときには、モーターすれすれまでコンクリートのなかに突込まれ、モーターがとびはね、モーター前方の風の出口から浸入し、モーターの寿命を縮めるものとなります。



MX 軽便型バイブレーターの仕様

型 式	シャフトセットの寸法		全 長(B) (mm)	シャフト径 (mm)	ホース径 (mm)	振 幅 (mm)	振 動 数 (V.P.M.)	使用モーター (整流子モーター)	重 量 (kg)	
	径(D) (mm)	長さ(A) (mm)							シャフトセット	モーター
MX-28	28	790	1,045	7.7	25	1.3	12,000~13,000	280W	1.75	3.0
MX-32	32	780	1,035	//	//	//	//	100V	1.9	(コード付)
MX-38	38	//	//	//	//	//	//	4.5A	2.3	4m付

MZ 電直型バイブレーターの仕様

型 式	振 動 筒 の 寸 法		全 長 (mm)	振 幅 (mm)	振 動 数 (V.P.M.)	モーター (整流子モーター)	重 量 (kg)
	径 (mm)	長さ (mm)					
MZ-28	28	550	780	1.4	12,000~14,000	280W 100V	5.0
MZ-32	32	583	815	1.5	//	//	5.5
MZ-L22A	22	700	930	1.6	13,000~15,000	//	5.9
MZ-L25A	24.5	700	930	1.6	//	//	6.1
MZ-L28	28	785	1,015	2.1	12,000~14,000	//	5.7
MZ-L32	32	805	1,035	2.1	//	//	6.3

けるシャフトセットは、赤いプラスチックモーターでお馴染みのMP軽便のシャフトセットと同じものが使えます。

電直用のMZモーターに組付けられる振動筒は、従来の電直MBとMLモーターに付いていた振動筒がそのまま取付けられます。

風の向きを変えた新型モーターにご期待ください。

お祝いの言葉

三笠産業の創立五十周年を祝して、大ぜいの皆さまからお祝いのお言葉を頂戴いたしました。ほんとうに有難うございました。心からお礼を申し上げます。国内および海外に分けてご来順にご紹介させていただきます。

(敬称略)

社団法人日本建設機械化協会(東京)

会長 加藤 三重次



創立五十周年を祝す

三笠産業株式会社が昭和十二年四月貿易商社として設立されて以来、年と共に発展し、本年目出度く創立五十周年を迎えられましたことは誠に同慶の至りで、心からお祝い申し上げます。

貴社におかれては、最近の厳しい円高不況にも拘らず昨年の国内営業は前年を上回る成績を収め、輸出もアメリカ等世界の九十カ国に及び西ドイツ・ミュンヘンのバーマ建設機械展示会にも出品して成功を取られた由で、京谷社長始め各位のご尽力に對しまして深く敬意を表する次第であります。

貴社は昭和二十九年四月本協会の会員となられ、爾来三十三年間本協会の目的とする建設の機械化による建設事業の合理化推進に尽力されました。

本協会が東京や全国の主要都市で数多く開催いたしました恒例の建設機械展示会には、昭和二十九年以来毎回参加されました。

また本協会では建設事業執行

社一丸となり、精進を続けられ、ユーザの期待に添えて今後益々発展されますよう、心から祈念いたします。

西部地区総発売元

三笠建設機械株式会社(大阪)
代表取締役社長

小野 芳廣



栄えある創立五十周年を迎えられた三笠産業さん、京谷社長さんおめでとうございませう。衷心よりお慶びを申し上げます。御社が創立五十周年を迎えられる今年、奇しくも我々も、創立三十周年の節目の年を迎えることとなりました。

想えば、我が社が昭和三十三年の創立以前より小野製作所(現オノマシン)特機部時代から三笠製品を販売して三十有余年の歳月が経ったことは、誠に感無量であります。

御社が建設機械業界そのものが草創の時代に早くも業界の成長性に着目され、時宜を得た建設復興の波にのって逐年その商品群を拡げて、今日のご発展を成されたことは、三笠製品の西部地区発売元としての我々にとる間のご努力には敬意を表するものであります。

お蔭をもちまして我々も余慶に与って今日に到りました。勿論、今までも決して平易な道程でなく、その間お互に切磋琢磨してトップメーカーとしてのシエアーを確保し今日を迎えることが出来たことは、余人には判り得ない会心事と理解しております。

然かし、昨今の業界を取りまく環境は誠に厳しくそのさまは言

を待ちません。これまでは先人の切り拓いた途であり、我々はこれからの未知の途に向って御社とは製販の両輪として、今まで以上の緊密な連携のもと先見の明がなければ渡れない困難な途と存じております。

お得意様の絶大なご支援を無にすることなく、生産現場、販売現場の声を経営に反映し、スピーディな対応がせまられております。それだけに御社の益々のご指導をいたさき、今まで以上の絆で手をたずさえて前進していく覚悟でありますれば今後共よろしくお願い申し上げます。

永久のご繁栄を念じつ、お祝いの粗稿といたします。

日刊建設産業新聞社(東京)
代表取締役会長

花村 茂彦



わが国の小型建設機械のトップメーカーである三笠産業が今年創業五十周年を迎える。この五十年間、数々の優秀な建設機械を開発して、建設業界につくした功績には、心から敬意を表します。

昭和十二年三月、先代京谷弘道氏が創立、幾多の難関をのり切り、二代目京谷達也社長のもと、社員二百数十名、年商七十億、国内代理店百五十社、米国の約四十五%と伸び、まさに日本の三笠から、世界の三笠へと発展、さらに飛躍しつつある。

顧みますと、戦争から終戦、復興から高度成長期、石油ショック等を経て、今や日本は、世界第二位の経済大国となり、又建設産業は、世界第一位の水準に達し、日本の建設業界は、世界各國にその技術を輸出し、まさに花形産業となつてゐる。

その世界各國の工事現場には三笠のコンクリートバイブレーター、タンピングランマー、イソパクターローラーをはじめ、幾多の三笠製品の活躍が見られてゐる。現在、わが国は社会資本の充実と、内需拡大ののぞまれ、大型建設投資から民生工事が盛んに行われ、二十一世紀に向つて動き出している。

その日本の建設産業が発展するに、三笠の小型建設機械が技術面においても、世界の水準を抜いた優秀製品をつぎつぎに送り出してくれることを、強く期待されている。

この五十年をふし目として、創業者弘道会長の経営理念と、達也社長の指導のもと、全社員一丸となつて、最近の円高・ドル安不況を克服、わが国建設産業発展のため、さらに三笠産業飛躍の年となるよう、一そうの技術革新、情報の収集、企業戦略への努力をかさね、創業百年への道に邁進されることをのぞみます。

住友商事株式会社(東京)
常務取締役産業機械本部部長
川本 弘



創立五十周年に寄せて
三笠産業株式会社が創立五十年を、心からお祝い申し上げます。

先ず、三笠産業株式会社の堅実な御経営、それを引継がれた、現京谷社長始め社員御一同様の並々ならぬ御尽力により、半世紀の風雪を立派に乗り越え

隆昌を念じお祝いいたします。タラの生産に着手されて以来、振動機、輾圧機その他各種にわたる土木建設機械を卓抜なアイデアと共に製品を次々と開発、発売すると共に、先代又現京谷社長の経営者としての優れた手腕と、傑出した人格により業績を年々拡充拡大されてまいりました事は敬服の至りであります。

又これまでの発展には今は無き小林様又ご活躍中の長谷川様等の多勢の幹部社員方々の並々な信用と努力の結実力であると信じます。今日までの繁栄の為には大変な御苦勞や御努力があったからこそと存じます。

即ち創業四年後には第二次世界大戦で軍需品優先時代であり、戦後は物資不足での生産等種々の試練を戦い打ち勝ち現在が築かれて来ておりますこと慶賀に存じます。今や日本の三笠、世界の三笠としての機器の開発努力をされて来た成果はひとり三笠と云う会社のみならず、私共業界の血となり肉となつております。宮城鋼具との関係も二十数年になります。当社は昭和六十年の創業ですが、土工具、金物工具は創業当初より取扱い戦後の復興には寄与させていただきました。三笠さんとの取引当初は未だ金物関係では建機の扱える商社は少い時代で当社は販売店の将来は建機販売は通常になつたの確信のもと、お互いの発展の為ミキサーやコンベアー、ランマー等の小型建設機械の製品を販売した頃でした。

時代の流れ経済の変動は厳しくもありましたが、三位一体のもと三方よしの精神をもつてまいりました結果今日があるわけ感謝申し上げる次第です。今後は二十一世紀へ向けての新しい出発です。新時代に即応する価値ある製品をどんどん開発していただき、共々発展を続けてゆきたいと願ひいたします。

五十周年に当り三笠産業株式会社の百周年に向つての益々の御

創業と伺つており、バイブレイ

席させて頂いております。

株式会社シラサワ(福井)
代表取締役社長

白澤 靖夫



創業五十周年、お目出度う御座ります。心から、お祝い申し上げます。

一口に、五十年と申しますが、今や、企業の寿命は、三十年とも言われる今日、建設機械一筋に五十年、真に、尊いもので御座ります。そして、それを支えて来られたのは、長い間の研究の蓄積と、豊富な人材によるもので御座ります。

三笠産業の今後の益々の発展を、心からお祈り申し上げます。振り返りますと、私共が、三笠産業さんとお取引をさせて頂きましたのは、最初、オノマシンさんを通して、その後、三笠建設機械さんを通してでありまして、彼れこれ、二十七八年になるかと存じます。

その間、いろいろな事がありましたが、中でも、昭和四十二年春、福井県土木本部主催の建設機械の展示会には、最も、印象深いものであります。三笠製品のコーナーを設置しましたが、三笠の実演コーナーは、垢抜けした企画で、多くの人々を集め、殊に、新製品のバイブレイターには人が、絶える事なく、御陰様にて、大成功でありました。又、昭和五十四年七月の我々の展示会には、大変、御協力を賜り、大成功の内に終わりました。毎年の西部地区代理店会には、今度は、どんな新製品が出されるか、思い巡らし、楽しみに出席させて頂いております。



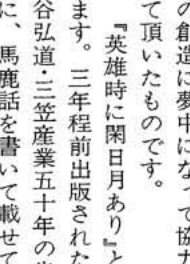
株式会社 片岡屋 (沼津)
代表取締役 美尾 芳博

この様に、毎年、新製品を
発表される底力は、他社の追随
を許さない三笠産業さんならで
はのではありません。
中国の諺に、「飲水思源」と言う
のが御座居ますが、新製品が、
次から次へと繰り出される事は、
正に、その五十年の歴史が、その
源となつて居るのであります。
今、水量豊富なこの河は、大河
となつて、八十周年、百周年を
迎えられ、発展されます事を、
確信致して居ります。
我々は、メーカーさんあつて
の私共で御座居ます。末長いお
付き合ひの程を、宣しく、お願
い致します。
又、三笠産業さんの五十周年に
当たり、私に、お祝いを申し上げ
る機会を与えて下さいまして、
この上ない幸せに存じて居りま
す。
最後に、社長様はじめ、社員
の皆様の御健康と、御多幸を
お祈り申し上げて、祝辞とさせ
ていただきます。



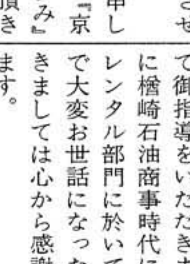
三笠産業株式会社 (東京)
代表取締役 田摩 秀治

これは現社長谷達也氏の卓
越した経営手腕を中心に全社員
が五十年の歴史と実績を誇りに
販売に開発に一致団結の成果だ
と信じております。
今日の我が国は海外からの圧
力と相俟つて、官・民を問わず
内需拡大の方向へ進みはじめて
おり、建設業界は大型プロジェ
クトを中心に活況を呈して来ま
した。この波は今後首都圏から
地方都市へと広がって来るもの
と思われまふ。まさに、販売の
実力を見せる時がやってきました。
片岡屋は三笠産業と共に
この好機をものにすべく全力で
進む覚悟であります。
十年前に拡充整備された技術研
究所の活躍こそ、これからの三
笠産業発展に欠くことは出来ま
せん。創造の時代といわれる今、
技術陣は英知を集結して他社に
先駆ける商品開発に邁進して頂
きますよう期待しております。
創立五十周年を迎えた三笠産
業が新たな意欲を燃やし、限り
なき繁栄を克ち取られることを
祈念しましてお祝ひのことばと
させていただきます。



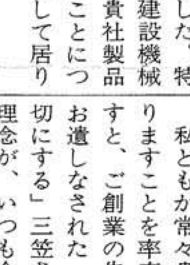
三笠産業株式会社 (東京)
代表取締役 田摩 秀治

唯飢えを凌ぐにきゆうきゆうと
した時期もあつたわけですが、
爾來四十年にして日本は世界
第一の経済大国に身を変えまし
たが、これは正に驚異的なこと
であり、これこそ日本人の底力
に依るものと確信致します。
三笠産業さんの五十年の歩み
は、この日本の復興発展の歴史
そのものであると思ひます。
戦後悲惨な飢餓の時期の後、
アメリカの文献を頼りにコンク
リートパイプ・レータを作られ
故京谷会長がご自分で運び、建
設業者を廻りて売りに歩かれた
というお話も伺つたことがあり
ます。文献のフレイシブルチュ
ープがわからず、螺旋管にゴム
やブラックテープを巻いてみた
というお話も伺ひましたが、今
となつては笑い話のようなこと
です。
笠友会も今年で創立三十周年
を迎えましたが、その前に笠友
会の前身ともいふべき三笠産業
技術研究会がありました。故京
谷会長を中心として、吉田専務
・館林の小林さん・春日部の長
谷川さん、それに桜電機の高藤
さんなどと一緒に新しい機械
の創造に夢中になつて協力させ
て頂いたのです。
『英雄時に開日月あり』と申し
ます。三年程前出版された『京
谷弘道・三笠産業五十年の歩み』
に、馬鹿話を書いて載せて頂き
ましたが、これは遮二無二頑張
つていた若い昔の武勇伝であり、
思い出すと吹き出してしまいま
す。



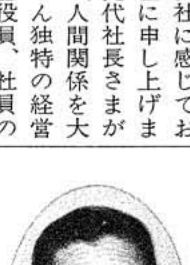
三笠産業株式会社 (東京)
代表取締役 森山 建美

最近円高の影響から、我が国
の経済界は非常な苦境に在りま
すが、三笠産業さんには、持ち
前の底力を遺憾なく発揮され、
この難局を突破して更に益々ご
発展されるであらうことを確信
して居ります。
こゝに創業五十周年をお祝い
申し上げますと共に、今後のご
繁栄をお祈りしてお祝ひの言葉
と致します。



三笠産業株式会社 (東京)
代表取締役 伊藤 武男

三笠産業さんの創立五十周年
誠にめでたうございます。
月日の経つのははやいのは今更
驚かされますが、私が貴社製品を
取り扱わせて頂いたのは昭和
二十八年弊社札幌支店勤務時
代からでございますので今日迄満
三十四年になります。此の間
東京・札幌・東京と各地に於い
て御指導をいただきました。特
に橋崎石油商事時代に建設機械
レンタル部門に於いて貴社製品
で大変お世話になったことに付
きましては心から感謝して居り
ます。
三笠産業さんの製品につきま
しては、常に顧客のニーズを先
取りした自信をもったものばか
りで、特殊建設機械として種類
も多く、性能もすばらしく、他
社品に比べて勝るとも劣らずで
その結果が今日の繁栄のつな
りとなつて居るわけですが、先
代社長の事業手腕に加え、現社
長をはじめとする社員皆さんの
勤勉努力とチームワークには十
分な敬意を表する次第でござい
ます。
昨今国内のみでなく、国際競
争にも打ち勝つて、輸出の比率



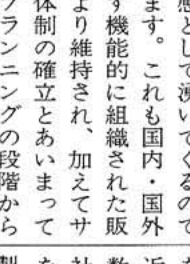
三笠産業株式会社 (東京)
代表取締役 伊藤 武男

も大きくなって更に一段と飛躍
をされましたが、昨年来の大幅
な円高の影響を受けてきびしい
経済環境下に置かれて居るやに
聞いて居りますが、貴社の五十年
に亘つて培われた充実した業容
と、社員皆さんのこれまで以上
の団結の威力を発揮すれば、こ
の難局の打開は問題ないところ
でございます。どうぞいよいよ
アイデアを発揮されまして、一
層の躍進をなさいますことをお
祈り致しましてお祝ひの言葉と
致します。



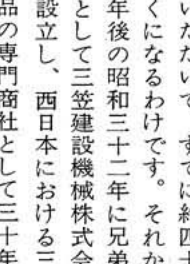
三笠産業株式会社 (東京)
代表取締役 伊藤 武男

三笠産業株式会社におかれま
しては、本年四月をもって創立
五十周年の大偉業を達成される
ことになりました。まことに
目出たく、心からお慶び申し上
げます。
私もが常々貴社に感じてお
りますことを率直に申し上げま
すと、ご創業の先代社長さまが
お遺しなされた「人間関係を大
切にする」「三笠さん独自の経営
理念が、いつも全役員、社員
の方々に浸透徹底されていて
その一つになった精神が会社の
なかに生き活きと駆け廻つてお
られることである。
これが貴社の伝統となつて、
立派な企業文化を造り上げてお
られますが、これぞ企業経営の
お手本として敬服申し上げるこ
とであります。
現下の日本経済は円高のショ
ックもあつて、国際化、情報化
に急激な変換、革新を強制され
ておりますが、貴社はつとに
国際的にも大きく活躍され
ておりますし、又マーケティング



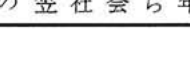
三笠産業株式会社 (東京)
代表取締役 伊藤 武男

グを重視する姿勢をもつて情報
問題にも的確に対応されてお
りますから、必ずやこの激動の時
代を乗り越えられて、更に企
業歴史を積み上げ積み上げて、
百年の台に邁進されて居られる
ことと確信されます。
こゝに伝統と革新という二律
背反のような難しい問題に對し
て、現京谷社長様はじめ役職の
方々が如何様に調和対処されま
すか、そして栄光ある未来像を
どのように創造なされますか、
業界挙げて注目させられるとこ
ろであります。
そして業界きつてのリーダー
である貴社は、独特の人間性尊
重の経営のもと、製品にサービ
スに常に新しい価値を創造しつ
つ、時代とともに成長する素晴
らしい経営のお見本を、是非共
ご先導ご教示あらんことを請ひ
願う次第であります。
末筆ながら、社長様はじめ社
員一同様の健康とご多幸を
心よりお祈り申し上げます。



三笠産業株式会社 (東京)
代表取締役 伊藤 武男

三笠産業株式会社におかれま
しては、本年四月をもって創立
五十周年の大偉業を達成される
ことになりました。まことに
目出たく、心からお慶び申し上
げます。
私もが常々貴社に感じてお
りますことを率直に申し上げま
すと、ご創業の先代社長さまが
お遺しなされた「人間関係を大
切にする」「三笠さん独自の経営
理念が、いつも全役員、社員
の方々に浸透徹底されていて
その一つになった精神が会社の
なかに生き活きと駆け廻つてお
られることである。
これが貴社の伝統となつて、
立派な企業文化を造り上げてお
られますが、これぞ企業経営の
お手本として敬服申し上げるこ
とであります。
現下の日本経済は円高のショ
ックもあつて、国際化、情報化
に急激な変換、革新を強制され
ておりますが、貴社はつとに
国際的にも大きく活躍され
ておりますし、又マーケティング



三笠産業株式会社 (東京)
代表取締役 伊藤 武男

三笠産業株式会社におかれま
しては、本年四月をもって創立
五十周年の大偉業を達成される
ことになりました。まことに
目出たく、心からお慶び申し上
げます。
私もが常々貴社に感じてお
りますことを率直に申し上げま
すと、ご創業の先代社長さまが
お遺しなされた「人間関係を大
切にする」「三笠さん独自の経営
理念が、いつも全役員、社員
の方々に浸透徹底されていて
その一つになった精神が会社の
なかに生き活きと駆け廻つてお
られることである。
これが貴社の伝統となつて、
立派な企業文化を造り上げてお
られますが、これぞ企業経営の
お手本として敬服申し上げるこ
とであります。
現下の日本経済は円高のショ
ックもあつて、国際化、情報化
に急激な変換、革新を強制され
ておりますが、貴社はつとに
国際的にも大きく活躍され
ておりますし、又マーケティング

念じております。終りになりま
したが、お互いの創業者の交際
が、今、私どもに受けつがれ、
そしてまた次代へと続くことを
心から念じつつ、拙筆を擱くこ
とにいたします。

和興産業株式会社(三島)
代表取締役 高島 博行



三笠産業株式会社さんが、こ
こにめでたく創立五十周年を迎
えられたことを心からお慶び申
し上げます。

一口に五十年と申ししましても
戦前、戦後の激動期を含む半世
紀の歴史は、決してたんならん
るものではなく、その間には幾
多の困難もあつたことと存じま
す。三笠さんは、それらの障害
をも見事に切り抜け、今日のす
ばらしい業績を達成されました。
このご努力、ご苦労に対して衷
心より敬意を表する次第であり
ます。

さて、三笠さんと弊社との因
縁浅からざることは、今更申
し上げるまでもございませぬが、
この機会に感謝を込めて少々触
れさせていただきます。三笠さ
んと弊社とのつきあいは、お
よそ二十年になりますが、それ
は単なるメーカーと販売店とい
った枠を越えた、いわゆる共存
共栄の関係にあると、私どもは
考えております。弊社の建機事
業部には、主要取引先十数社
で構成する「パイプ会」と言
う組織がございますが、三笠さ
んにはこの中核メンバーとして常
日頃、大変ご尽力いただいてお
ります。この様なメーカーと販
売店の相互信頼が、真の共存共
栄関係を維持するものと確信し
ております。急激な円高に象徴

される「変革の時代」を迎え、
企業を取り巻く経営環境は大き
く変わつてまいりました。それ
と同時に、厳しい選別の時代の
到来を意味しているでしょう。
三笠さんの五十年の歴史が、今
後とも選別の時代に対応したす
ばらしい製品を供給し続けてく
れるものと、私どもは大いに期
待しております。三笠産業株式
会社さんの半世紀の堅実な経営
は「変革の時代」にあつても、
今後ますます栄隆の隆昌を遂げ
られるであらうことは、想像に
難くないのでございませぬが、こ
の記念すべき年を契機として、
更に大飛躍あらんことをお祈り
申し上げます。

金剛建機販売株式会社(熊本)
代表取締役社長 喜多 秀雄



輝かしい創業五十周年を迎え
られました三笠産業株式会社の
御隆盛を心より御祝い申し上げ
ます。

五十年前と申しますと昭和十
二年、日中戦争開戦の年にあた
ります。当時は国家総動員法が
制定された時代でした。厳しい
戦時体制の下での企業活動には
並々ならぬ御苦労を重ねられた
ことかと存じます。その後敗戦
による荒廃と混乱の中で見事に
事業を継続され今日の栄光を築
きあげられた御社の輝かしい五
十年の歴史に対し心から敬意を
表します。

私共と御社の御縁は丁度今か
ら三十四年前熊本市に大災害を
もたらした昭和二十八年六月二
十六日の大水害が取り持つ御縁
いたします。

三洋株式会社鳥取支店(鳥取)
専務取締役 松本 慶介



このたび、貴社におかれまし
ては創立五十周年を迎えられま
すとのこと、誠に慶賀の極みと
心からお祝いを申し上げます。
昔から十年一昔と云いますが、
五十年間と云う長い歴史を創
られ今日のご繁栄があるのは、
ひとえに、ご創業者の卓越した
ご手腕は無論のこと、社長始め
役員一同様のたゆまぬご
精進の賜と、敬服に堪えませぬ。

三笠製品を主力とする販売店に
とりまして真実頼り甲斐のある
メーカーでございませぬ。最近の
産業界は円高問題を抱えソフト
化、情報化へと大きく変容しよ
うとしています。このような時
代の潮流の中で輝かしい創業五
十周年の記念すべき節目を迎え
られ二十一世紀へ向つて更に大
きく飛躍されます事は本心に喜
ばしい限りでございませぬ。

最後に三笠産業株式会社のご
うへとも、技術の三笠として
益々社運の向上発展を遂げられ
ます様、京谷社長はじめ役員
社員の皆様方の御健勝と御活躍
を祈念いたしまして私の祝辞と
いたします。

株式会社朝川印刷社(東京)
代表取締役 朝川 幸彦



創立五十周年を祝して
三笠産業株式会社創立五十周
年お喜び申し上げます。

顧みれば御社とお取引引きが
始まりましたのは、銀座で営業
を開始されて間もない時からで
ありました。当時の事を父は、
何時も懐かしげに「あの頃はギ
ンギンとなる階段を上つて行く
と会長が、ああよく来た、まあ
ビールを飲めよ」と話しかけら
れ、二人でよく飲んだ。などと
話しておりました。銀座時代よ
り、もう四十年にもなり、カタ
ログ、伝票等を印刷させて頂き
ました。私も京谷社長より割付
け、写真の大小及び曲り、色彩
の具合等いろいろご注意、時
にはご叱責を戴きながら勉強を
してまいりました。当社も規模
が少しづつ大きくなつてまいり
ましたのも、御社のお蔭と常に
感謝の気持ちで一杯でございま
す。

「破」とは、型を破り自分の持
味を加えること。
「離」とは、基本と持味を超越
すること。
すべて術の修業はまず基本を
修めることが大切であるが、あ
る時期になったら、逐次自分の
ものとして、最後にはこれから
超越しなければならぬ。又基
本を修めないうで「破」「離」に
取付けば我流になるといったこ
とが書かれておりました。

商売でも、製品技術売りも
のにされる貴社におかれまして
も、時代の流れが如何に変わら
うとも、事業は人のなせるわざで
あり、人材教育の基本的な考え
方として、大切なことであらう

かに実施してほしいと願つてお
ります。

これから三笠産業の華々
しいご発展を願ひ、お祝いの言
葉とさせていただきます。

三菱銀行神保町支店(東京)
支店長 竹本 泰啓



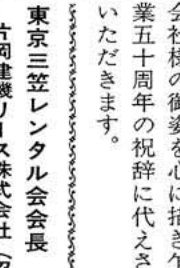
此度、貴社に於かれましては、
創業五十周年をお迎えになられ
ましたこと、誠に意義深く、心
よりお祝い申し上げます。

一口に五十年と申ししましても
それは、戦中戦後の混乱期を乗
り越えた半世紀であり、その間
の日本の政治、経済、文化の変
化は、正に「激動の昭和」の言
葉にふさわしい一時代であつた
と申せましょう。特に、企業経
営者にとつて、「企業生命三十年」
の言葉に象徴されるように血の
にじむ、苦難の時代であつたと
推察されます。その中であつて、
貴社が着実に成長を遂げられ、
業界のトップメーカーとしての
揺ぎない地位を築かれたことは、
偏に、先代京谷弘道社長様、
現京谷達也社長様の卓越した経
営手腕によるところが大である
ことは申すまでもございませぬ
が、併せて、役員はじめ社員
の皆様の方々の並々ならぬ努力と
愛社精神の賜物であらうと存じ
ます。

さて、現在から将来に目を転
じますと、企業を取りまく環境
は、極めて厳しいものがございます。
円高不況に加えて、先
行きの不透明感、金余りと物余
り等々、企業経営にとって大変
難しい局面でございませぬが、こ
の時期に創業五十周年を迎えら
れ、新たに一世紀をめざしてス
タートをきられる御社にとって

逆説的云い方かもしれませんが
格好の時期、局面であらうと存
じます。なぜなら、斯かる状況の
時期こそ企業の本来の優劣が、
ハッキリするからでございませぬ。
優れた経営者のもとに、会社を
愛する社員が集まり、一致団結
互に知恵を出し、汗を流してこ
の難局を乗り越えて、大きく発
展されていかれる三笠産業株式
会社様の御姿を心に描き乍ら創
業五十周年の祝辞に代えさせて
いただきます。

東京三笠レンタル会
代表取締役社長 原 照雄



このたび、御社におかれまし
ては、創業五十周年を迎えられ
ましたこと、誠に意義深く、心
よりお祝い申し上げます。

御社は昭和十二年に創業され
戦中戦後の大混乱期、高度経済
成長期、列島改造ブーム、オイ
ルショック、ドルショック、低
成長期等々、激動の昭和の時
代を、創業者であります先代社
長の先見性と、社員の皆様方の
大変なご努力で見事に乗り切ら
れ、日本の特殊建設機械メーカ
ーとして確固たる地位をきずか
けております事は、私共として
この上ない喜びであります。

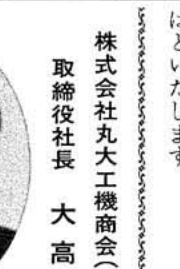
然かし現在の状況は、貿易摩擦
の激化、急激なる円高、産業構
造の変化、税制改革等、二十一
世紀にむけての、大転換期に直
面いたしております。

この時期御社におかれましては、
社長の強力なるリーダーシップ
のもとに、新製品の開発、ユニ
ークな営業展開、各地に三笠レ

ンタル会の設立、円高への対応
等、積極策を次々と打出しこの
転換期に着実に対処されており
ます。

半世紀を立派に生き抜き、尚
且二十一世紀に、又百周年にむ
かつて大飛躍を期しておられる
御社の、益々のご発展と、京谷
社長始め皆様方のご健勝を心
より祈念いたし、お祝いのこと
ばいたします。

株式会社丸大工機商会(湯沢)
取締役社長 大高 至



躍進を祈つて
創立五十周年を迎えられ心か
らお祝い申し上げます。

日中戦争勃発の昭和十二年の
創業以来変転の激しいこの昭和
の時代に、半世紀という節をお
迎えになられた事、それ自体大
きな意味があると思ひます。

三笠産業さんと当社の出合い
は本社が東京駅八重洲口のすぐ
前にあつた当時で、約三十年前
になります。その頃は当社にお
ける建設機械の取扱いは誠に微
たるもので、ポットミキサー、
ベルトコンベアー等が主力で、
パイプレーター等三笠製品に関
しては殆んど知識もなかったの
ですが、アポイントもとらず上
京しお伺い致しましたところ、
社長が居られ、初対面ながら
是非三笠製品を取扱い度い旨お願
い申し上げたところ、弊社は全
国的に代理店制度を設定してお
り、秋田県ではS社が代理店
ですので、S社経由でお願いし
たい旨誠に親切にご説明された
のです。

折角上京されたのですからと
いうことで早速S社に電話して
頂き了解をとり付け数機種を註

文し、以後パーツ供給等の関係もありませんのでS社経由を条件として、直接三笠さんに注文することに話し合いが出来た次第です。

その時、私はこの会社はなんと折目正しい親切なメーカーであると感じ、このご好意にお応えするために兎に角、全力投球で実績を挙げなければとひそかに覚悟して帰社した事が、今でも強烈に記憶に残っております。

地域建設業者を一軒一軒訪問しPRした結果、その当時は普及率が低かったせいも予想以上に売れ、且つ顧客に喜んで頂き商品力の素晴らしさに感銘した次第です。

その後一、二年でS社の販売実績の過半数を消化するようになり、三笠さんよりS社に紳士的に申し入れなされ快く晴れて代理店に認定された事が今でも有難く存じております。

お蔭で狭い当地域ではあります、現在三笠パイプレーターのシェアは一〇〇%近いと自負しております。

三笠社歌にもある通り正に和親協力して不屈の精神で取組むことこそ、会社発展の原動力であると信じております。

五十年にわたって積み重ねてこられたその良き伝統を守り、「技術の三笠」として更に大きく飛躍されますよう心からお祈りしてお祝いのごととさせていただきます。

伊藤忠商事株式会社(東京)
産業機械本部 本部長代行

徳光 明



三笠産業(株)が、茲に目出

度く、創業五十年を迎えられに当り、心よりお慶び申し上げます。誠に目出度うございます。

当社は三笠産業と、親しくお付き合いをさせていただきましてより、約十年、三笠産業五十年の歴史の中にあつては、いまだ日も浅く、いわば新参者の当社であります、この記念すべき貴重な紙面をかりて、御祝詞を述べ機会を与えられまして、光栄に存じ、厚くお礼申し上げます。

社団法人

建設荷役車両安全技術協会

会長

水町 長生



祝 辞

来る四月八日に三笠産業株式会社の創立五十周年の記念日を

迎えるに当りまして一言祝辞を申し上げます。顧みますに、戦後荒廃した国土の再建に建設機械が積極的に導入されて以来三十数年を経過し、今や我が国の建設機械の性能や施工技術等は、世界のトップレベルに肩を並べるまでに発展いたしました。

三笠産業の五十年の歩みも、まさに我が国の建設機械化の発展と共に歩まれたように思います。戦後の復興間もない頃、アメリカ軍が持ち込んだパイプレーターをいち早く国産化されたのは、故京谷会長だと聞いております。貴会社におかれましては、創立以来小型建設機械の研究開発、普及等に鋭意努力され、数々の小型建設機械のうち、特に締固め機械、コンクリート

振動機などを生産し、建設工事等で数多く稼働・活躍され、我が国における小型建設機械の推進的な立場を築かれたことは誠に同慶に堪えません。

(注)日本建設機械化協会主催の建設機械展には数多くの機種を出品されておられますが、毎年必ず新製品を発表されておられ、会社としての開発に対する意欲

を伺うことができます。

最近の貿易摩擦や円高デフレ等厳しい環境変化に臨むことなく、むしろこれを前向きに対応し、持ち前の創造性を充分発揮され、「技術の三笠」として業界で活躍されることを期待するものであります。

最後に、貴社の今後のご隆盛と関係各位のご活躍を祈念して挨拶とさせていただきます。

東北三笠レンタル会会長

山中産業株式会社(仙台)

代表取締役 中野 勇



このたび三笠産業株式会社様が創立五十周年を迎えられましたことは、誠に意義深くお目出度いことと謹んでお祝い申し上げます。

創立から今日まで波乱の時代の中で、幾多の試練を乗り越え、ここに半世紀の歴史を刻まれたこと、又特殊建設機械のトップメーカーとして、この道一筋に歩み続けた業績は誠に偉大なるものと云えましょう。

永い歳月の間絶えず新製品の開発と研究にたゆまない努力を続けられ、今日国内市場はもとより、米國をはじめ世界各国の市場にも進出し、広くその高い技術の三笠製品を輸出されていらつしやいます。厳しく変化の激しい経済環境の中にあつては、誠に同慶の至りであり、ここに満腔の敬意を表する次第であります。

御社が今日輝かしい隆昌を迎えられたのは、京谷社長が事業に対する熱意と、卓越した経営手腕として業界の動向を的確に掌握された先見性によることは勿論であります、又社業

に専心されました役員員の皆様

が一致協力され、各々の立場において競争激甚な業界にあつて困難を克服された成果の賜であると存じます。

日本経済は今なお景気低迷から抜け出せず、長期不況の様相を一段と濃くしており、更に円高による多大の影響がはじめております。各企業をとりまく経営環境は、いよいよ厳しく、格差はますます広がって景気の二極化現象とともに、企業の明暗を分ける傾向が特に目立ってきていると思ひます。

政府も貿易収支の大幅な黒字から公共事業を重点とした内需拡大策によって、調整を進めようとしており、建設機械業界にとつては失地回復が大きく期待されております。

この中であつて御社には、半世紀に亘つて培われてきた高い技術と、優れた製品として代理店と三笠レンタル会等の強力な流通組織がございいます。いよいよその真価を発揮されるときではないでしょうか。

今後とも益々多様化する建設機械の開発に一層のご努力をお願いするとともに、蓄積された優秀な技術力を駆使されましてより良い製品をご提供下さるようお願い申し上げます。

創立五十周年記念にあたり、今後共御社のますますのご発展と、社長はじめ役員皆様のご健康とご活躍を祈念し、お祝いの言葉といたします。

宝物産株式会社(広島)

代表取締役社長

末長 等



創立五十周年を祝して

三笠産業株式会社創立五十周年まことに目出度うございいます。

御社の特殊建設機械の諸製品は、多彩な機種と優秀さなどにより、国内はもちろんのこと世界各国に広く販売されて、各地の現場で稼働し大活躍中でございます。そしてユーザーから愛され信頼されて、絶大な好評を博しております。かかる大きな実績と信用を確立したことは、まことに慶賀に堪えず心からお祝いを申し上げる次第でございます。

このご発展は、ひとえに京谷社長を始め社員一同が、常に時代の要請にこたへて「より良い物をより安く」を目指して、創業以来今日の永い年月を日夜奮々と奮闘を忘れた苦勞を、幾多の困難を克服し、また技術革新や新製品の開発などに精魂を傾注するなど、誠実な努力を重ねて来られた大きな成果であります。そして現在では都内に立派な本社と埼玉県と群馬県内に最新鋭を誇る立派な工場や技術研究所を設立し又全国各地に営業拠点を擁立して、盤石の体制で堅実な経営を推進され、年と共に益々ご発展ご繁栄して

いる御社の輝かしい業績に對し、心から感謝し深く敬意を表するものでございます。

弊社は四十余年の永い間、格別のお引き立てとご支援を賜り深く感謝いたしております。

今後とも全国の販売店各位と連携を深め協力しながら、御社のご方針やご指導により、更に拡販やサービスなどを懸命に努力して、御社の信用と基盤の確保に協力申し上げて、ご恩にお応えする決意でございます。

時あたかも貿易摩擦や円高として売上税など、我が国を取り巻く諸情勢は愈々厳しく、各業界とも大きな変革期に突入しつつあるかと思ひますが、御社

には今後とも一層の研鑽とご盡力により、その実力を遺憾なく発揮されて、更に大きく飛躍発展し益々ご繁栄されますことと、京谷社長を始め社員一同の御社のご健康を心からお祈り申し上げてお祝いの言葉といたします。

株式会社前田産業(青森)

専務取締役 前田 晴光



創立五十周年に寄せて

五十周年誠に目出度う存じます。

貴社が、戦前戦後の機械文明の激動の中、建設機械唯一筋に歩んでこられた仕事への熱意には、唯々、敬服するのみで御座居ます。思うに、この五十年、誠意と熱意で歩んで来られ、今では、当業界で、押しも押されぬメーカーに成長された事は、何か自分の事の様に喜びにたえません。又、会社を第一に盛り立ててこられた、社長様始め社員一同の皆様方に敬意を表する次第です。この様な仕事の姿勢も故会長様、現社長様の社員への気配りから生れたものと思われ、小生一生かかって学ばなければならぬものと思つております。

当社が、貴社と、お付き合いから早いもので三十五年になります。小生が、故会長様とお会いしてからでも三十年の月日が経ちました。あの頃は貴社が八重洲に本社を構えていた頃で御座居ました。商売のイロハの分らぬ私に、人の心と心のつながりを教えて下さいましたのが故会長様で御座居ました。現社長様からは、現代のニーズに合った会社の運営を教えられ

た。三笠産業株式会社の輝かしい創立五十周年を心からお祝い申し上げます。御社は戦前の混乱期に産声をあげ、幾多の試練を乗り越えて、戦後の建設業界の発展に大きく貢献してまいりました。この業績は内外の注目の中で私共も高く評価し、敬意を表する次第です。私見であります、今日の繁栄の推進力は創立以来培われた三笠精神と確信しています。社長をはじめ全社員に通ずる燃えるような進取の心意気は、国内は勿論世界に通じています。新製品開発に対する真摯な取り組みは数々の成果を生み出し、御社の力強いバックボーンとなっております。きめ細やかな代理店政策は私共にとつて厚い信頼と大きな励みになっております。一方最近の業界をとりまく経済環境は仲々きびしいものがあります。建設工事量の伸びもこ

中道機械株式会社(札幌)

代表取締役社長

中道 昌喜



三笠産業株式会社の輝かしい創立五十周年を心からお祝い申し上げます。御社は戦前の混乱期に産声をあげ、幾多の試練を乗り越えて、戦後の建設業界の発展に大きく貢献してまいりました。この業績は内外の注目の中で私共も高く評価し、敬意を表する次第です。私見であります、今日の繁栄の推進力は創立以来培われた三笠精神と確信しています。社長をはじめ全社員に通ずる燃えるような進取の心意気は、国内は勿論世界に通じています。新製品開発に対する真摯な取り組みは数々の成果を生み出し、御社の力強いバックボーンとなっております。きめ細やかな代理店政策は私共にとつて厚い信頼と大きな励みになっております。一方最近の業界をとりまく経済環境は仲々きびしいものがあります。建設工事量の伸びもこ

の数年低迷していますし、円高の直撃は輸出にブレーキをかけています。しかし政府の主張する内需の拡大に、公共事業を通じて建設業界に期待する役割は、とても大きいものがあります。この機会に五十年の貴重な経験を大いに生かし、二十一世紀につながる大いなる発展を期待してあります。

私共も三笠製品の拡販に益々努力して参ります。

社長をはじめ社員皆さんの喜びを思い、北海道からお祝いを贈ります。

双葉工業株式会社(松本)
代表取締役 奥原 昌彦



三笠産業さんに於かれましては本日茲に目度度創立五十周年を迎えられたことは、誠に御同慶の至りに存じ謹んでお祝い申し上げます。

御社は昭和十二年に発足されて以来、風雪五十年の由緒ある歴史の頁に刻まれた中で、特殊建設機械メーカーとして、此の道一筋に歩み続けて、あらゆる苦難を克服し今日の確固たる基盤を残した初代社長長谷川道徳と、そして更に盤石の栄えある殿堂を築き上げた現社長長谷川達也様をはじめ役員、社員御一同様の、たゆまざる御努力、御苦勞に對し、改めて深甚なる敬意を表する次第でございます。

昨今の円高、ドル安に依る、構造不況と言われる中で、御社は次々と新製品を開発され、常にトップリーダーとして業界に君臨し注目を集めている事は私共販売商社にとって誠に心強くそして誇りとするものでございます。

国内の三笠製品扱店はもとより、遠く海外市場に活躍する総ての取引先が本日茲に記念日を迎えた三笠産業さんに祝福と敬意を表しておられると思います。その中で弊社も創立以来三十有余年の長期に亘って御愛顧頂いておりますので、誠に感謝無量なものでございます。そして両者の総ての特約提携も、益々充実を遂げて順調に推移し御社よりの何時に変わらぬ御理解ある御指導、御鞭撻に對し、衷心より厚く御礼申し上げる次第でございます。

限らない躍進を続ける三笠産業さんの輝かしき記念の年を機に両社益々絆を強固にして行かねばならないと意を新たにしました次第であります。

特殊建設機械メーカーのリーダーとして世界の業界に不動の地盤を築かれた三笠産業さんの創立五十周年記念日に当り、今後御社の益々の御発展と、京谷社長様をはじめ役員、社員御一同様の御健康と御活躍を祈念しお祝いの言葉といたします。

館林市長 山本 達司



創立五十周年を祝して
ここに、三笠産業株式会社から、益々隆昌のうちに、創立五十周年を迎えられたことを心からお祝い申し上げます。

貴社は、創業以来激動の世代にあつて、京谷会長には先見の明をもって新製品の開発に果敢に挑み、全社員一丸となつて営々と努力を重ねられ、今や建設機械業界に「技術の三笠」の名を博し、社業の伸張と業界の発展に寄与され、今日の三笠産業を築いてこられたのであります。

昨今の産業界を取り巻く諸情勢は誠にきびしいものがあり、貴社は一昨年春日部市に近代的な工場を新築され、内外の要請に對し、益々発展なされ慶賀に存じます。

又本年は、部品サービスセンターの新設を計画されておられる由、貴社特有の伝統とパイオニア精神をもって、愈々隆盛されますよう祈念いたしましてお祝いのことといたします。

富士重工業株式会社(東京)
取締役機械事業部長 北 育生



創立五十周年の記念を祝し心より御慶び申し上げます。

今日の御社の御繁栄は、秀れた先見性を發揮して運営してきた経営陣と従業員の皆さんの努力の結果であり、私共は協力メーカーの一員として、同じく快哉の榮を分かち与えられた事に深く感謝して居ります。

振返って貴社との大きな出来事として私の記憶にあるのは三十年代初期のことです。当時の当社の技術力として困難視されたエンジン搭載について、御社の積極的な御指導と協力のもとに克服することが出来、この成功を契機として振動機の各種の開発が行われ、両社にとって小型建機のリダーとしての基盤を築きあげる貴重な体験でありました。御社の次々と発表された建機は、ユーザーのニーズを的確に捉えて、信頼の度を高めていったことは周知の通りであります。

オリビックをバネとして御社の輸出戦略の展開は、世界の三笠産業としての地歩作りに先見性を發揮され、品質、性能共に欧米の製品を凌駕するとの市場評価を獲得して、今日では「世界の一流ブランド」として通用する地歩を掌中におさめられた事に深く敬意を表する次第です。

今日、円高・ドル安と云う大変な難局の中にあられますが、これは産業構造の変革と、その渦中に於ける生残りを賭けるものであります。この対応には御社の豊かな経営資産は充分に克服できるものを持ち、その実力については誰れも信頼を置いている事でもあります。

五十周年と云う偉大な足跡は又、次の百年へ向つての道標であり、そして節目でもあります。

先達の開いた道を次世代の担い手が引継いで、活力をもって展開し活躍する事を求められる良い機会でもあります。私共も今後とも貴社のリードのもとに協力して、次の繁栄を期待して御祝いの言葉とさせていただきます。

三谷鋼業株式会社(東京)
取締役社長 若林 幸夫



創立五十周年まことにめでたう御座居ます。五十年の長い歴史を積み重ねられたことは、そのことだけで如何に大変なご苦労と思われたいはれませんが、その上に常に業界の推進役としての役割を果たしてこられましたことを思いますと、心からお慶びを申し上げますと共に深く敬意を表して止みません。

三笠産業さんが今日のご隆昌を迎えられましたことは先代社長

さんの優れた先見性と堅実なご方針を継承された現京谷社長さんの適切なご采配のもとで役員、社員の方々の日頃のご努力とご研究の熱心さの成果であることは申し上げるまでもないことであります。三笠産業さんには、現在の平戸常務さんが当時の営業担当者として当社にお見えになって以来三十余年に亘りまして当社には過分のご芳情を頂いてまいりました上に会社内におきましても大変親しくおつきあひも願つてまいりましたのでこの度のご慶事は我がことのような喜びを覚えます。激動を続ける今日の厳しい経営環境下ではありますが、このご慶事を一つの新しい出発点とされまして、持前のバイタリティとチームワークの良さを大いに發揮されて、ご隆昌の中にさらに永い永い歴史を刻まれんことを衷心よりお祈り申し上げます。

北海道三笠レンタル会会長
北海道三笠株式会社(北海道)
代表取締役社長 伊藤 武史



三笠産業株式会社の創立五十周年を心からお慶び申し上げます。

小型建機メーカーとして一筋に五十年間を歩み続けられた、「三笠産業株式会社」役員並びに社員の方々のたゆまぬご努力に對しまして心から敬意を表する次第で御座居ます。

又、我々販売又レンタルする側に於いてニーズに合った機械の開発又社員の方々の技術指導に積極的な指導して頂き、我々レンタル業界を成長させていたいただいと感謝し、胸詰まる想いが

致します。何時に変わらぬ御理解ある御指導と、御鞭撻に對し、心より厚く御礼申し上げる次第で御座居ます。

五十年間の輝かしい歴史を築き国内建設業界又レンタル業界は元より海外の建設業界にも三笠小型建機として多大なる貢献を与えました事は貴社の誇りとして永く後世に残されることと存じます。申すまでもなく世界は厳しい経済状態に置かれ国内においてもご承知のとおり欧米諸国の日本封じ込め戦略の圧力、それに重ね急激な円高により混乱の度を深めております。わが国内需主導型の経済に移行せざるを得ないことになり特に輸出依存度の高かった業界が内需指向に転換する結果となり思わぬ混乱や変動を起こす事も考えられます。

御社がこの五十年間に幾多の困難に打ち勝ち、榮ある今日を迎えられたかには社長を始め社員の方々の血のにじむような努力、そして五十年間に培つてこられた、すばらしい技術と豊富な経験、実績が御座居ます。

他社にない技術力とかがりない新製品の開発が今後の三笠産業さんに与えられた重大な課題と推察するもので御座居ます。

御社の技術力を御期待申し上げると共に益々の御発展を御祈り申し上げます。

諸橋工機株式会社(長岡)
代表取締役社長 諸橋 満



創立五十周年を御迎へとの事心から御祝い申し上げます。

一口に五十年と言つてしまえば

簡単な様で有りますが、激動する世代の半世紀は本当に価値ある事と存じます。

私も振り返って見れば三笠産業様と御取引をお願いして早二十五年に成ります。京谷社長はじめ社員の方々を拝見致し常々感心しますのは、本當の意味で紳士で有る事です。したがって全ての商品も良心的且、機能的で有るのではないかと確信致して居ります。又、そんな三笠さんを、そして商品を販売させていただけて居る事を誇りに思つて居ります。

変化の激しい時代では有りますが、三笠さんの英知を結集して次なる目標に向つて更に大きく御発展されん事を心から御祈り申し上げます。

杉上建機株式会社(高松)
代表取締役 杉上 茂樹



輝かしい創立五十周年誠に目度度御座居ます。

衷心よりお喜び申し上げます。

創立五十周年と言葉では簡単に言い表わしますが比喩にたどりつかれる迄には京谷会長をはじめ京谷社長、社員の方々の筆舌に表せない御苦勞があつたことと拝察致します。先般、「三笠産業五十年の歩み」を拝見させて頂きました。創業初期の頃京谷谷会長が試行錯誤(失礼な言葉で申しわけありません)を続けられ、やと現在のメイン商品のバイブレーター製造販売にたどりつた様子が目に浮かびます。

中小企業が生き行く条件として、企業が参入し難い売上の範囲で然も一つ一つの商品の年商が五億から十億程度のものを狙い

然も常に新商品の研究開発に取り組む事だと言われていますが、三笠産業様に於かれましては正にその通りのことを実行され、今は押しも押されぬ企業に成長された事は、本當に感謝いたします。また、昭和三十三年にはオノマシンの故小野会長に全幅の信頼をおかれ西部地区の販売を三笠建設機械におまかせになり、三笠建設機械様も三笠産業様と共に、今日の繁栄をされている事を見ても京谷谷会長の人を見る目のすばらしさを証明しています。私事で恐縮ですが、私も販売と併せて小さいメーカーをやつて苦勞をしていますが、三笠産業様を範として頑張れば必ず道が開けると信じています。今後、創業百周年に向けて邁進される事でしようが、今後共顧客の喜ばれる商品の開発・発売を続けられ我々販売店と共存共栄出来る様御指導御鞭撻下さる事を念じて、御祝の御挨拶とさせていただきます。

群馬銀行 頭取 荒井 政雄



特殊建設機械メーカーとして国内外で活躍する御社が、創立五十周年を迎えられたことを心からお祝い申し上げます。

ここに、今日の三笠産業を築きあげられた役員、社員の方々の長年の御努力に對し、深く敬意を表する次第です。

昭和十二年会社設立以来、ここに半世紀の年輪が刻まれ、今日、その製品は国内市場は勿論のこと、米国・カナダはじめ世界の市場に進出し、日本の代表的建機メーカーとして大きく飛躍発展を続けておられることは、誠に同慶のいたりであ

ります。
しかしながら、今日に至る五十年の長い歳月の歩みの間には戦争による経済の崩壊、戦後のたびかさなる経済変動等、幾多の困難があつたことは歴史の流れをみましても容易に想像されるところでございます。

御社が、これら多くの苦難を乗り越え今日の隆盛を迎えられたのは、先見性と行動力に裏づけられた適切な経営判断とともに、社内の方針の創意と工夫と努力により常に優秀な製品を供給されてきた結果であると存じます。

日本経済は、一昨年来の円高現象に示されるとおり未曾有の厳しい局面に立たされ、各業界各企業がサバイバルを賭けた競争を強いられております。御社におかれては、長年培われた技術の優位性を存分に発揮されんことを期待してやみません。

最後に、京谷社長様はじめ皆様のご健康とご活躍を祈念し、創立五十周年のお祝いの言葉といたします。

館林信用金庫

会長 遠藤 守三郎



グラフィックデザイナー

永井 郁



「50年」という歳月を想う

今日の経済情勢は公共投資の抑制と円高の影響等によって厳しい経営環境下のもと益々の発展誠にお喜びに堪えません。顧み

●大化の改新により、新生日本がスタートしてから五十年目、天皇は天智・天武・持統と変わ

来ました。
この年ふたたび飛鳥の藤原京へ移り、薬師寺の造営もはじまる。

この間、朝鮮への出兵は白村江の戦いで大敗して挫折し、さらに皇位をめぐる壬申の内乱も起つてゐる。新国家は五十年の揺籃期を経て、律令国家の基礎は一応確立しはじめる時期であるが、不穏な権力争いの底流は絶えることなく、政不安の中

でやがて都は平城京へと変わり、いわゆる奈良時代へと続く過度期である。
●家康が幕府を開いて半世紀、徳川将軍は四代目家綱の治世になる。鎖国政策をとり、幕藩体制は先代家光の時すでに確立されているが、風呂屋の遊女数々の規制やら、かぶき者といわれた与太者の追捕などという事件も巷を賑わせ、この年佐倉騒動が起つたと伝えられる。

風紀の乱れも次第に目に余るようになり、また反体制のきざしも露見させつつ、世は爛熟の元祿へさしかかる頃である。
●明治維新も五十年を経過すると、時は大正デモクラシーの真只中であり、政治の舞台は平民宰相原敬の登場を迎え、すでに維新の元勳は姿を消している。

しかし日清・日露の戦いを勝ち抜いた軍部は、盲信的なその「力」に頼りシベリア出兵、張作霖爆殺未遂事件を引き起し、しばしば満州の地で中国軍と局地的な衝突をくり返し、独走の加速度をましつつある。
朝鮮各地では独立運動が蜂起しだし、国内では大正六年富山に米騒動が起り、日本各所の製鉄工場ではストライキがあいつぎ「女工哀史」も社会問題となり、大正九年始めてメーデー大会も開かれる。

文学、芸術は新感覚派運動を展開するが、日本経済は低迷を続け、深刻化する不景気の中で労働運動、社会運動の前には「治安維持法」が立ち上がり、デモクラシーの世は次第にその

後に続く暗い時代の予兆のかけりを見せはじめてゆく……。
こうして日本の歴史の中で画期的な出発をした時点からの五十年後をふり返ってみると、それぞれに体制は一応固まりつつも、そろそろその矛盾や行きずまりも噴出し始める時期でもあるようである。

「五十年」という単位は、時代により勿論比較しえない時代であり、また国と企業というものは当然異なる体制ではあるけれど、三笠産業が五十歳の誕生日を迎えたいま、日本の国の中を、また三笠産業の中を等しく流れ去って行き、そして「歴史」となつていった五十年という物理的な時間の経過を、私はあれこれと考へてみたのである。

春日都市長 三枝 安茂
創立五十周年、誠にめでたうございます。貴社のご発展を祝し、一言ごあいさつを申し上げます。
社員一人一人の日夜にわたるご努力により、現在の貴社の繁栄があり、今日の創立五十周年の慶祝の日を迎えることができたものと確信するものであります。

「企業は、人なり」と申します。現在のように経済変動の激しい時代にあつて、企業が益々発展していくためには、企業努力とともに全社員が一丸となつて取り組んで行かねばならないと思ひます。
さて、当市に貴社の工場が進出されて二十余年経過し、益々発展の一途をたどつていますことは、このうえなく喜びにたえない次第であります。

ちなみに、当市の工業の現況をみますと、事業所数七百五十となり、製造品出荷額一千九百三十億円を超えるに至つております。このように、当市内の企業が発展している中に於いて、貴社の発展も目ざましいものがありす。

すなわち、昭和六十年には、春日都市豊野工業団地に貴社の工場が移転し、今や名実ともに当市の工業を代表する工場として実績を大きく伸ばしているのではありません。また、地域の繁栄とあわせて、雇用の安定にも大きく寄与されておりますことに深く感謝申し上げます。

当市におきましては、産業の振興を重点施策にとりあげております。工業をとりまく環境は決して樂觀を許さない状況にありますが、市として、市内産業の育成のため必要な措置をとりながら経済の変動に対処して参りたいと考えて居ります。貴社におきましても、すでに円高不況に對しいろいろと対処されていることと存じますが、今後とも業務の推進と向上をはかられますよう、お願いする次第であります。

創立五十周年を迎えられました貴社が益々ご発展されますよう、そして社員みなさまのご健康と歴史のうえに更に独特の技術を発揮されて、今後共一層のご活躍を期待申し上げます。
尚、私共も自信と誇りを持って拡販に努力いたす所存でございますので、倍旧のご支援を賜わりますようお願い申し上げます。

最後に、この輝かしい五十年は一つの節でもあり、又、新たな時代に対応する出発点でもあります。京谷社長様も最も脂の乗り切った男盛りです。二十一世紀へ向けて「4WD全輪駆動」で更に前進され尚一層のご発展と併せて社長様をはじめ社員御一同様のご健康を心から祈念申し上げます。

このたびは、創業五十周年を迎えられ、誠にめでたうございます。一言で五十年と言ひましてもこの半世紀という年月は、まさに激動の時代でございます。まず、創業の昭和十二年には日中戦争が始まり、そのまゝ第二次世界大戦を経て戦後の大混乱へと続きます。その後三十年代から四十年代にかけては概ね高度成長期が続いたとは言ふものの四十八年、五十年と二度にわたるオイルショックに襲われ、更に近年に於いては為替相場の高騰と激しい変動により、またしても世界的なスケールでの景気低迷期に入つております。

三笠産業様が五十年の永きにわたつてこれらの大波を見事に乗り越えつつ順調に成長してこられたという事は、それ自体まさしく大変な「事業」であつたと思ひます。

日経ビジネスより出版された「会社の寿命」によれば、企業が繁栄を謳歌できる期間は平均わずか三十年にすぎないといひます。特に昭和二十五年に総資産額上位百社に登場する企業の約七割が五十七年には上位百社から脱落、又はこの世から姿を消してしまつてゐると報告されてゐます。この事実を、この三十余年の歳月が企業にとって優勝劣敗の激しい如何に大変な時代であつたかを物語るものだと思ひます。

このような激動の半世紀を乗り越えて来られた三笠産業様の成功のポイントには次の三点にあると私なりに考えています。まず第一は、三笠産業様が「ニッパチ戦略」(隙間戦略)でも申しましようか、無くてはならないにも拘らず他社が気づかない部分に焦点を絞り込んで、かゆいところにも手が届くようなやり方で製品開発を行つて来たこととす。第二は、極めて「顧客志向性」の高い「販売戦略」とキメ細やかな「アフターサービス」の完備であります。

そして第三は、社長を中心とする「人、和」であります。三笠産業様には本社・工場を問わずどこへ行つても「ぬくもりのあふれる職場」、「志気の高い組織体」を感じさせる何物かがあります。

以上「三つの特徴」はいずれも創業である故京谷弘道氏によつて培われた「創業者精神」が、京谷達也現社長に存分に引き継がれ、更に磨きがかかつて開花して来たものだと考えます。

過去半世紀に於ける時代の変遷は大変めまぐるしいものがありましたが、「三笠産業創業百周年」に向けてのこれからの五十年間に於ける世の中の変化は従来以上に一段と激しさを増すものと思ひます。しかし今後如何なる激動の大波が来ようとも三笠産業様を特徴づけている独特の「創業者精神」が生き続ける限り微動だにすることはないと確信致しております。

三笠産業様が五十年の永きにわたつてこれらの大波を見事に乗り越えつつ順調に成長してこられたという事は、それ自体まさしく大変な「事業」であつたと思ひます。

日経ビジネスより出版された「会社の寿命」によれば、企業が繁栄を謳歌できる期間は平均わずか三十年にすぎないといひます。特に昭和二十五年に総資産額上位百社に登場する企業の約七割が五十七年には上位百社から脱落、又はこの世から姿を消してしまつてゐると報告されてゐます。この事実を、この三十余年の歳月が企業にとって優勝劣敗の激しい如何に大変な時代であつたかを物語るものだと思ひます。

このような激動の半世紀を乗り越えて来られた三笠産業様の成功のポイントには次の三点にあると私なりに考えています。まず第一は、三笠産業様が「ニッパチ戦略」(隙間戦略)でも申しましようか、無くてはならないにも拘らず他社が気づかない部分に焦点を絞り込んで、かゆいところにも手が届くようなやり方で製品開発を行つて来たこととす。第二は、極めて「顧客志向性」の高い「販売戦略」とキメ細やかな「アフターサービス」の完備であります。

そして第三は、社長を中心とする「人、和」であります。三笠産業様には本社・工場を問わずどこへ行つても「ぬくもりのあふれる職場」、「志気の高い組織体」を感じさせる何物かがあります。

以上「三つの特徴」はいずれも創業である故京谷弘道氏によつて培われた「創業者精神」が、京谷達也現社長に存分に引き継がれ、更に磨きがかかつて開花して来たものだと考えます。

過去半世紀に於ける時代の変遷は大変めまぐるしいものがありましたが、「三笠産業創業百周年」に向けてのこれからの五十年間に於ける世の中の変化は従来以上に一段と激しさを増すものと思ひます。しかし今後如何なる激動の大波が来ようとも三笠産業様を特徴づけている独特の「創業者精神」が生き続ける限り微動だにすることはないと確信致しております。

三笠産業様が五十年の永きにわたつてこれらの大波を見事に乗り越えつつ順調に成長してこられたという事は、それ自体まさしく大変な「事業」であつたと思ひます。

日経ビジネスより出版された「会社の寿命」によれば、企業が繁栄を謳歌できる期間は平均わずか三十年にすぎないといひます。特に昭和二十五年に総資産額上位百社に登場する企業の約七割が五十七年には上位百社から脱落、又はこの世から姿を消してしまつてゐると報告されてゐます。この事実を、この三十余年の歳月が企業にとって優勝劣敗の激しい如何に大変な時代であつたかを物語るものだと思ひます。

このような激動の半世紀を乗り越えて来られた三笠産業様の成功のポイントには次の三点にあると私なりに考えています。まず第一は、三笠産業様が「ニッパチ戦略」(隙間戦略)でも申しましようか、無くてはならないにも拘らず他社が気づかない部分に焦点を絞り込んで、かゆいところにも手が届くようなやり方で製品開発を行つて来たこととす。第二は、極めて「顧客志向性」の高い「販売戦略」とキメ細やかな「アフターサービス」の完備であります。

そして第三は、社長を中心とする「人、和」であります。三笠産業様には本社・工場を問わずどこへ行つても「ぬくもりのあふれる職場」、「志気の高い組織体」を感じさせる何物かがあります。

以上「三つの特徴」はいずれも創業である故京谷弘道氏によつて培われた「創業者精神」が、京谷達也現社長に存分に引き継がれ、更に磨きがかかつて開花して来たものだと考えます。

過去半世紀に於ける時代の変遷は大変めまぐるしいものがありましたが、「三笠産業創業百周年」に向けてのこれからの五十年間に於ける世の中の変化は従来以上に一段と激しさを増すものと思ひます。しかし今後如何なる激動の大波が来ようとも三笠産業様を特徴づけている独特の「創業者精神」が生き続ける限り微動だにすることはないと確信致しております。

三笠産業株式会社創立五十周年記念の日を迎えるに当り誠に御出度心から御祝詞申し上げます。五十年星霜、この間幾多の経済の変化をのりこえ、その時局に良く対応し、長い伝統を堅守し発展を続け、創立五十周年記念の日を迎えることが出来ました。

今日の経済情勢は公共投資の抑制と円高の影響等によって厳しい経営環境下のもと益々の発展誠にお喜びに堪えません。顧み

●大化の改新により、新生日本がスタートしてから五十年目、天皇は天智・天武・持統と変わ

来ました。
この年ふたたび飛鳥の藤原京へ移り、薬師寺の造営もはじまる。

この間、朝鮮への出兵は白村江の戦いで大敗して挫折し、さらに皇位をめぐる壬申の内乱も起つてゐる。新国家は五十年の揺籃期を経て、律令国家の基礎は一応確立しはじめる時期であるが、不穏な権力争いの底流は絶えることなく、政不安の中

でやがて都は平城京へと変わり、いわゆる奈良時代へと続く過度期である。
●家康が幕府を開いて半世紀、徳川将軍は四代目家綱の治世になる。鎖国政策をとり、幕藩体制は先代家光の時すでに確立されているが、風呂屋の遊女数々の規制やら、かぶき者といわれた与太者の追捕などという事件も巷を賑わせ、この年佐倉騒動が起つたと伝えられる。

風紀の乱れも次第に目に余るようになり、また反体制のきざしも露見させつつ、世は爛熟の元祿へさしかかる頃である。
●明治維新も五十年を経過すると、時は大正デモクラシーの真只中であり、政治の舞台は平民宰相原敬の登場を迎え、すでに維新の元勳は姿を消している。

しかし日清・日露の戦いを勝ち抜いた軍部は、盲信的なその「力」に頼りシベリア出兵、張作霖爆殺未遂事件を引き起し、しばしば満州の地で中国軍と局地的な衝突をくり返し、独走の加速度をましつつある。
朝鮮各地では独立運動が蜂起しだし、国内では大正六年富山に米騒動が起り、日本各所の製鉄工場ではストライキがあいつぎ「女工哀史」も社会問題となり、大正九年始めてメーデー大会も開かれる。

文学、芸術は新感覚派運動を展開するが、日本経済は低迷を続け、深刻化する不景気の中で労働運動、社会運動の前には「治安維持法」が立ち上がり、デモクラシーの世は次第にその

後に続く暗い時代の予兆のかけりを見せはじめてゆく……。
こうして日本の歴史の中で画期的な出発をした時点からの五十年後をふり返ってみると、それぞれに体制は一応固まりつつも、そろそろその矛盾や行きずまりも噴出し始める時期でもあるようである。

「五十年」という単位は、時代により勿論比較しえない時代であり、また国と企業というものは当然異なる体制ではあるけれど、三笠産業が五十歳の誕生日を迎えたいま、日本の国の中を、また三笠産業の中を等しく流れ去って行き、そして「歴史」となつていった五十年という物理的な時間の経過を、私はあれこれと考へてみたのである。

春日都市長 三枝 安茂
創立五十周年、誠にめでたうございます。貴社のご発展を祝し、一言ごあいさつを申し上げます。
社員一人一人の日夜にわたるご努力により、現在の貴社の繁栄があり、今日の創立五十周年の慶祝の日を迎えることができたものと確信するものであります。

「企業は、人なり」と申します。現在のように経済変動の激しい時代にあつて、企業が益々発展していくためには、企業努力とともに全社員が一丸となつて取り組んで行かねばならないと思ひます。
さて、当市に貴社の工場が進出されて二十余年経過し、益々発展の一途をたどつていますことは、このうえなく喜びにたえない次第であります。

ちなみに、当市の工業の現況をみますと、事業所数七百五十となり、製造品出荷額一千九百三十億円を超えるに至つております。このように、当市内の企業が発展している中に於いて、貴社の発展も目ざましいものがありす。

すなわち、昭和六十年には、春日都市豊野工業団地に貴社の工場が移転し、今や名実ともに当市の工業を代表する工場として実績を大きく伸ばしているのではありません。また、地域の繁栄とあわせて、雇用の安定にも大きく寄与されておりますことに深く感謝申し上げます。

当市におきましては、産業の振興を重点施策にとりあげております。工業をとりまく環境は決して樂觀を許さない状況にありますが、市として、市内産業の育成のため必要な措置をとりながら経済の変動に対処して参りたいと考えて居ります。貴社におきましても、すでに円高不況に對しいろいろと対処されていることと存じますが、今後とも業務の推進と向上をはかられますよう、お願いする次第であります。

創立五十周年を迎えられました貴社が益々ご発展されますよう、そして社員みなさまのご健康と歴史のうえに更に独特の技術を発揮されて、今後共一層のご活躍を期待申し上げます。
尚、私共も自信と誇りを持って拡販に努力いたす所存でございますので、倍旧のご支援を賜わりますようお願い申し上げます。

最後に、この輝かしい五十年は一つの節でもあり、又、新たな時代に対応する出発点でもあります。京谷社長様も最も脂の乗り切った男盛りです。二十一世紀へ向けて「4WD全輪駆動」で更に前進され尚一層のご発展と併せて社長様をはじめ社員御一同様のご健康を心から祈念申し上げます。

このたびは、創業五十周年を迎えられ、誠にめでたうございます。一言で五十年と言ひましてもこの半世紀という年月は、まさに激動の時代でございます。まず、創業の昭和十二年には日中戦争が始まり、そのまゝ第二次世界大戦を経て戦後の大混乱へと続きます。その後三十年代から四十年代にかけては概ね高度成長期が続いたとは言ふものの四十八年、五十年と二度にわたるオイルショックに襲われ、更に近年に於いては為替相場の高騰と激しい変動により、またしても世界的なスケールでの景気低迷期に入つております。

三笠産業様が五十年の永きにわたつてこれらの大波を見事に乗り越えつつ順調に成長してこられたという事は、それ自体まさしく大変な「事業」であつたと思ひます。

日経ビジネスより出版された「会社の寿命」によれば、企業が繁栄を謳歌できる期間は平均わずか三十年にすぎないといひます。特に昭和二十五年に総資産額上位百社に登場する企業の約七割が五十七年には上位百社から脱落、又はこの世から姿を消してしまつてゐると報告されてゐます。この事実を、この三十余年の歳月が企業にとって優勝劣敗の激しい如何に大変な時代であつたかを物語るものだと思ひます。

このような激動の半世紀を乗り越えて来られた三笠産業様の成功のポイントには次の三点にあると私なりに考えています。まず第一は、三笠産業様が「ニッパチ戦略」(隙間戦略)でも申しましようか、無くてはならないにも拘らず他社が気づかない部分に焦点を絞り込んで、かゆいところにも手が届くようなやり方で製品開発を行つて来たこととす。第二は、極めて「顧客志向性」の高い「販売戦略」とキメ細やかな「アフターサービス」の完備であります。

そして第三は、社長を中心とする「人、和」であります。三笠産業様には本社・工場を問わずどこへ行つても「ぬくもりのあふれる職場」、「志気の高い組織体」を感じさせる何物かがあります。

以上「三つの特徴」はいずれも創業である故京谷弘道氏によつて培われた「創業者精神」が、京谷達也現社長に存分に引き継がれ、更に磨きがかかつて開花して来たものだと考えます。

過去半世紀に於ける時代の変遷は大変めまぐるしいものがありましたが、「三笠産業創業百周年」に向けてのこれからの五十年間に於ける世の中の変化は従来以上に一段と激しさを増すものと思ひます。しかし今後如何なる激動の大波が来ようとも三笠産業様を特徴づけている独特の「創業者精神」が生き続ける限り微動だにすることはないと確信致しております。

三笠産業様が五十年の永きにわたつてこれらの大波を見事に乗り越えつつ順調に成長してこられたという事は、それ自体まさしく大変な「事業」であつたと思ひます。

日経ビジネスより出版された「会社の寿命」によれば、企業が繁栄を謳歌できる期間は平均わずか三十年にすぎないといひます。特に昭和二十五年に総資産額上位百社に登場する企業の約七割が五十七年には上位百社から脱落、又はこの世から姿を消してしまつてゐると報告されてゐます。この事実を、この三十余年の歳月が企業にとって優勝劣敗の激しい如何に大変な時代であつたかを物語るものだと思ひます。

このような激動の半世紀を乗り越えて来られた三笠産業様の成功のポイントには次の三点にあると私なりに考えています。まず第一は、三笠産業様が「ニッパチ戦略」(隙間戦略)でも申しましようか、無くてはならないにも拘らず他社が気づかない部分に焦点を絞り込んで、かゆいところにも手が届くようなやり方で製品開発を行つて来たこととす。第二は、極めて「顧客志向性」の高い「販売戦略」とキメ細やかな「アフターサービス」の完備であります。



宇洋機械商社(大韓民国)

代表

朴雲燦



祝 辞

貴社創立五拾周年を迎えるに
当り心から御祝い申し上げます。
貴社は日本に於て小型特殊建
設機械の先導企業として三笠製
品の品質及び性能がとびぬけて
優秀なのは海外である韓国でも
良く知られて居る事実でありま
す。
これは偏に信頼に基く貴社の創
立理念と技術開発に依つて新製
品を生産せんとする絶えざる貴
社従業員の先導的開拓精神の所
産であると信じて居ります。

顧みれば未だ韓国では小型
建設機械に対して別に関心も知
識も無かつた一九六〇年代にコ
ンクリートバイブレーター、タ
ンピングランマー、プレートコ
ンパクター等小型建設機械が初
めて当国へ上陸し優れた性能の
三笠製品の普及使用が韓国建設
工事作業の効率化及び建設技術
の向上に貢献したのは至大であ
ると存じて居ります。

当社が貴社の韓国総販売店と
して国際的に知名度の高い三笠
製品販売にたづさわって居るの
は大きな矜持であり今後も引継
ぎ三笠製品の販売拡大に全力を
注ぐつもりであります。また、
地理的にもっとも近く隣接し一
衣帯水の両国の友好増進と相互
経済発展にも大きな役割になる
と思ひます。
貴社の慶事である創立五拾周
年を迎え真心からお祝い申し上
げると共に貴社の無窮な発展を
祈願します。

Dear Mr Kyoya,

As one of your first overseas Distributors we are proud of our association with Mikasa.

During the 16 year period your products have proved to be of the highest standard of excellence. I congratulate you on maintaining your standards which has enabled us to sell some 14,000 units into the UK market.

The support and co-operation of your staff, even in hard times, has never failed and the business we have built will I am sure continue to be successful for the next 50 years.

Congratulations and good wishes for your 50th Anniversary from all your friends at Stothert & Pitt.

Yours sincerely

David W Lavington
Sales & Marketing Director
Contractors' Plant Division



ストザート アンド ピット社
(イギリス)
セールス アンド マーケティング ディレクター
デビット W. ラビンソン

拝啓 京谷様

弊社は、貴社が海外進出された当初からの海外販売代理店として、ともに取引を続けて来られましたことを光栄に存じます。

この16年間を通じて貴社製品は最も優秀なものであることを証明され、英国市場に約14,000台もの機械を販売することができました。その高品質を維持していただいた事に敬意を表します。

貴社には、いかなる時でも適切な御支援、御協力を賜わり我々が築いてきた貴社製品のビジネスが更に次の50年に向けて成功しつつあるものと確信しております。

弊社、ストザート・アンド・ピット社員一同より貴社の創立50周年を心からお喜び申し上げます。

敬 具

Dear President Kyoya:

It is my distinct pleasure to congratulate you and the entire Mikasa Sangyo Company on their 50th anniversary. This certainly is a great achievement and one that makes all of us very proud.

Mikasa is now recognized as the compaction leader in the United States. This accomplishment could not be achieved without the dedication and commitment of every Mikasa employee to become the best. Your engineering skills and innovation are unsurpassed; your production and quality control are unparalleled in the industry, but most important is the overall philosophy of Mikasa towards your distributors and customers which builds solid, long term loyalties and mutual respect.

Multiquip has represented Mikasa for sixteen years and we are very proud of our association. All of our employees feel a special bond towards Mikasa and we look forward to continued growth and commitment to the future. Once more, we offer our sincere congratulations.

Sincerely,

Irving M. Levine



マルティクイップ社
(アメリカ)
社 長
アービング M. レビン

拝啓 京谷社長様

創立50周年誠に御目出とうございます。貴殿と全三笠産業の皆様にお祝いを申し述べることには私の大いに喜びとするところで。これは疑いもなく偉大なる成就であり、私共の全てにとっても大変に誇りとするものであります。

三笠は今や米国に於いて搬運機のリーダーとして認められております。この業績は三笠産業の社員一人一人がその持ち場毎にベストを尽くそうとの献身的な努力の賜であり、このことなしにはこの達成はなかったでしょう。貴社の技術水準の高さと先進性は無比のものであり、その製作と品質の管理は業界に並ぶものがないものであります。しかしながら、最も大事なものは貴社が代理店及びユーザーの方々に向けられる三笠の大哲理と大方針であります。これこそ固く永い忠誠の心と相互の信頼を築くものであります。

マルティクイップ社は16年間三笠の米国総代理店として今日まで参りました。そして私達は三笠の代理店としての私達の会社を非常に誇りとしております。私共の社員全てが三笠に対して特別なきずなを感じていますし、また私達は将来の発展へ向けて更に成長と献身とを続けて行きたいと願っております。

もう一度私達の心からのお祝いを捧げます。

敬 具

Dear Mr Kyoya,

We wish to congratulate Mikasa on a milestone in their company's career namely reaching 50 years of business, manufacturing and selling the fine range of Mikasa Construction equipment.

Our Company's association with Mikasa is a long one and dates back to well over 10 years of selling Mikasa products. Over this time Mikasa products have always been recognised as the market leader in quality of construction and reliability. This tradition has never changed and today the same motto of "copied but never equalled" applies.

We at Loadlift wish Mikasa Sangyo Co Ltd all the very best wishes for their 50th Anniversary and look forward to another 50 years of success.

Yours sincerely,
LOADLIFT EQUIPMENT LTD



Graeme Ridler
GENERAL MANAGER

ロードリフト エクイップメント社
(ニュージーランド)
ゼネラルマネージャー
グラエム リドラー

拝啓 京谷様

此度、御社三笠産業が素晴らしい三笠製品を製造し、供給し続けて50年に達したという輝かしい歴史に敬意を表するものであります。

貴社との取引は長く貴社製品の販売を始めて以来既に10年以上になります。この長い歳月に亘り、三笠は品質と信頼によってマーケットリーダーとして常に認められて来ました。この輝かしい歴史は今日に至るまで変わらぬものであり、また、今日に於いても普遍的なモットーとして「他の追随を許さない先進性」が当てはまるものであります。

我々は比度の御社の創立50周年を心より祝福し、さらに次の50年の発展を期待しております。

敬 具

Dear Mr. Kyoya:

On April 8, 1987, Mikasa Sangyo Co. Ltd. will celebrate its 50th Golden Anniversary. We wish to extend our congratulations to the management & staff of Mikasa, and join with them in their celebration on this momentous occasion.

We at Polyquip have had the opportunity and happiness over the past 15 years to enjoy our friendly relationship.

The Mikasa family is very close to our hearts, for it is Mikasa that is the foundation of the Polyquip company.

Your people, working as a cohesive team, which produces the finest products available in the world today has made Mikasa what it is today. A Golden company.

Mikasa will enjoy many more anniversaries for it is the family spirit of Mikasa which assures its continued success.

Happy Anniversary,

Sincerely yours,

POLYQUIP OF CANADA LTD.



ポリクイップ オブ カナダ社
(カナダ)
社 長
ジェームズ R. ジョセフ

拝啓 京谷様

1987年4月8日三笠産業株式会社が黄金の創立50周年の祝典を挙げるにあたり、私共は三笠の経営陣と社員の皆様に心よりお祝いを申し述べると共に、この記念すべき行事に際して祝典に参加したいと願っております。

私共ポリクイップ社は過去15年以上に亘り、貴社との親密な友好関係を保って来たことを恵まれた幸せと感じております。

ポリクイップ社の基盤を成しているものは三笠です。それ故に三笠ファミリーは私達のハートに極めて密着しております。

今日世界で求められる最高の製品を生産している貴社の皆様は結束し、一丸となって働いて今日の三笠を築き上げました。正にゴールデンカンパニーです。

将来、また数々の成功を確かなものとしている三笠のファミリー精神、それ故に、三笠はこれからも又幾多の創立記念日を迎えることでしょう。

敬 具

Dear Mr. Kyoya,

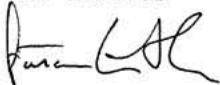
It is with the greatest admiration we have noted that your company reached the respectable age of 50 years.

Being your representative in Sweden for quite some years now, we have always been able to rely upon your excellent support and cooperation, and it is with a great pleasure we note the favourable development of your company in recent years to one of the world leaders in the field of light construction equipment.

We convey our heartiest congratulations to you and your entire staff on the celebration of your 50th anniversary and look forward to many more years to come of a solid friendship and cooperation.

Sincerely yours,

EPOX Maskin AB


Göran Lindh
Presidentエポックス マスキンAB社
(スウェーデン)社長
گران リンド

拝啓 京谷社長殿

三笠産業株式会社殿が創立50周年を迎えられ、心よりお慶び申し上げます。

多年に渡ってスウェーデンにおける三笠産業の代理店を務める当社は貴社の絶大なる御支援、御協力を賜って参りました。ここに貴社が近來小型建設機械分野のワールドリーダーに躍進されたことを重ねてお喜び申し上げます。

貴社の創立50周年の式典に際し、京谷社長並びに社員の皆様方に心よりお祝い申し上げますとともに、今後とも引き続き御愛顧、御協力をお願い申し上げます。

敬 具

ATTENTION : MR. TATSUYA KYOYA - PRESIDENT

WE HEREBY WISH TO CONGRATULATE THE MANAGEMENT AND STAFFS OF
MIKASA SANGYO CO. LTD., ON YOUR HALF CENTURY ANNIVERSARY DAY
ON 8th APRIL 1987 AND WISHING YOU SUCCESS ALWAYS.

P.T. CAHAYA ADI ALAM



KAUFMAN BAMBANG LAWADINATA

PRESIDENT DIRECTOR

チャハヤ アディ アラム社
(インドネシア)社長
カフマン バンバン ラワディナタ

拝啓 京谷社長殿

弊社は三笠産業(株)の役員ならびに社員の方々が1987年4月8日に50周年記念を迎えるにあたり、お祝いを申し上げますとともに、今後とも益々のご発展をお祈り申し上げます。

敬 具

Dear Mr. Kyoya,

We are glad to send our best congratulations to the 50 year anniversary of Mikasa.

For more than 10 years Bachke Maskin A/S has been selling Mikasa products in Norway. We are today proud to announce that Mikasa enjoys the position as the market leader in its field. The main reason for this is a combination of top quality products and a positive will to always try to adopt the specifications of the products to the demand of the market.

We wish Mikasa Management and staff all the best for the next 50 years, and we look forward to many years of good and friendly corporation.

BACHKE MASKIN A/S



Christian M. Bachke

バック マスキン A/S社
(ノルウェー)社長
クリスチャン M. バック

拝啓 京谷様

三笠産業株式会社殿、創立50周年を迎えられ、心より御祝い申し上げます。

当社は10年以上に亘り、ノルウェーにおきまして貴社製品を販売させていただいて参りました。この間、貴社が小型建設機械部門においてゆるぎない地位を確保されてきたことを心よりお慶び申し上げます。これはひとえに永年に培われた技術に裏付けされた高性能・高品質の製品及びニーズにマッチした商品を開発しようという方針に基づくものであると考えます。

ここに経営陣及び社員の皆様方の御多幸と更に次の50年の御発展を祈念いたしますとともに、今後の御支援をお願い申し上げます。

敬 具

(地鎮祭の様相)



三笠産業春日部工場は、昭和六十一年五月に市内の豊野工業団地に新たに工場をつくり、春日部市緑町に移りました。

部品サービスセンター
建設工事進行中
旧春日部工場跡地に

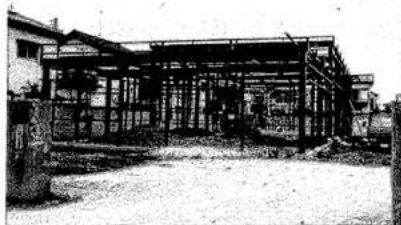
この度、この跡に部品サービスセンターをつくることになりました。また、これと同時に埼玉白岡の技術研究所構内に防音テスト室の新築工事も決まりました。この二つの建物は、渡辺建築事務所が設計監理し、石橋建設工業が工事を請負うことになりました。

二月十六日(月)、京谷社長と全役員ならびに工事関係者一同が参列し、地鎮祭が厳かに執り行なわれ、翌日より直ちに着工、工程に従って順調に進捗し、三月二十三日(月)には上棟式もどきおこなわれ、四月末の完成を目指して工事は急ピッチで進められています。

(部品サービスセンター)
(完成予想図)

部品サービスセンター全体では九六〇㎡余りの規模となります。新築される倉庫棟は、既存の建物と平行する形で建てられ、二つの建物の間は広場として、ゆったりとした配置をとっています。部品の出入りをコンピュータコントロールし、スピーディーなサービスと無駄のない管理を心掛けております。

技術研究所の構内に建設中の防音テスト室は床面積二〇二㎡鉄骨構造で建物の防音壁はコンクリートブロックの内側に厚手のグラスウールが貼られ、ALC版の天井の内面にもグラスウールの成形板を貼付けています。この内壁の外側にも一つ壁がある二重構造。大きな扉も防音構造で、パッキンで外部に音が漏れるのを防いでいます。



(工事中の部品サービスセンター)

伊藤社長と
新社屋

北海道産業(株)
室蘭営業所を開設

道内の有力なレンタル会社である北海道産業(株)(北海道苫小牧市、伊藤武史社長)さんでは、この度室蘭営業所をオープンされました。これで苫小牧、札幌、砂川、静内に次いで五ヶ所の拠点が出来上がったわけですね。新営業所は国道36号線沿いの立地条件に恵まれ、現在道央自動車道の延長工事も盛んに行なわれていて、HSマークのついた北海道産業さんのレンタル機がこの地区のいたる所の現場で見られます。事務所と完全に整備された修理工場とがそれぞれにあるが一体化された組織は、ユーザーさんの要求にすぐに対応出来る体制が常に整えられており、アフターサービスに重点をおいた伊藤社長の方針が伺われます。

北海道産業さんには三笠製品の全てをご採用戴いており、この厳しい状況下にもかかわらず、年々多大のご貢献を戴いております。今後ともより一層高品質の三笠製品をご愛用戴き、伊藤社長始め室蘭営業所の皆様のご活躍を期待するとともに北海道産業(株)さんの益々のご発展を心からご祈念申し上げます。

札幌出張所

堀江記